

Learning Achievements～探究の成果～

成城大学・社会イノベーション学部 & 「城南コベッツ」・「城南推薦塾」共同企画

高校生のためのオリジナル探究プログラム

成城大学教授による大学ゼミ形式の授業を特別開催しました。

2024年度 クリエイティブラーニング講座『多様性から考えるSDGs』

「多様性に関するSDGsの取り組み」と「2030年の未来の姿」を考える
成城大学の教授2名と大学生サポーターのナビゲートで「大学の学び」を体感

成城大学（東京都世田谷区 学長:杉本 義行）は、株式会社城南進学研究社（所在地：神奈川県川崎市・代表取締役社長 CEO：下村 勝己）が運営する個別指導塾「城南コベッツ」ならびに総合型・学校推薦型選抜対策専門予備校「城南推薦塾」と、大学と学習塾の新たな取り組みとして、新しい価値観・世界観を養うクリエイティブ・ラーニング講座を実施しています。4年目にあたる今年のテーマは、「多様性から考えるSDGs」をオンラインにて開催いたしました。

本講座は、成城大学 社会イノベーション学部とのコラボレーション企画で「多様性」という切り口からSDGsに対する様々な取り組みを調べ、2030年の未来の姿を具体的に考えながら、何のために大学で学ぶのか、自分に何ができるのかをメンバーとともに探究するオリジナル講座です。参加者は、初対面のメンバーと協力しながらチーム発表を行い苦戦しながらも、成城大学の教授2名と大学生サポーターのナビゲートにより「大学の学び」を体感しました。

28名の受講者からは、「より多くの人が社会に生きやすくなるように様々な配慮をしていくべきだと実感した」「今回の経験を活かし自分のできる範囲でSDGsに向けた取り組みをしていきたいです」「普段関わる事のない先生方と意見を交わすという体験がとても新鮮で刺激的でした」と感想を頂きました。

また、大学生サポーターからは「私自身新たな発見が多く非常に楽しかったです」「大学生や大人では思いつかないような柔軟な意見が聞けた」「自分ではない誰かの意見を導く事の難しさを実感した」などのコメントがあり、大学生の皆さんも刺激を受けたプログラムでした。

■ 『多様性から考えるSDGs』概要

対象： 城南コベッツ・城南推薦塾在籍の高校1～3年生・高卒生
定員： 30名（参加費無料）
種別： オンライン講座（Zoom）
日程： 5月31日（金） 18：40～20：10 SDGsにおける多様性
6月29日（土） 18：40～20：10 多様性のある社会へ
7月20日（土） 18：40～20：40 プレゼン、表彰
講師： 成城大学 社会イノベーション学部
心理社会学科 青山征彦教授
政策イノベーション学科 谷治和文教授
サポーター：成城大学 社会イノベーション学部学生

■ スケジュールとテーマ

【第1回：地域の課題を考える】 [2024年5月31日（金） 18:40～20:10]

◆オリエンテーション 『多様性から考えるSDGs』（青山征彦教授）

→講座の内容と学び方、最終日のプレゼンテーションや、そこで使うデザインシートについての説明

◆講義 『SDGsと多様性とその関係』（谷治和文教授）

→「SDGsとは何か?」、「多様性とは何か?」、「SDGsと多様性の関係は?」などのテーマについて説明。参加者の予習について解説。

◆ワーク：グループ結成、事前課題にもとづくディスカッション

→グループ結成とリーダーを選出。大学生サポーターのナビゲートで、現状や課題について探究

◆まとめと次回への宿題



【第2回：多様性のある社会へ】[2024年6月29日(土) 18:40~20:10]

◆講義 『「誰も取り残さない」社会をつくるには』(青山征彦教授)

→SDGsを考えると、「誰も取り残さない(Leave No One Behind)」というスローガンの意味。多様性のある社会をつくるために何が必要かを考察。

◆ワーク：グループごとのディスカッション

→グループ紹介のあと、大学生サポーターが各グループの学びをナビゲート。

◆まとめと次回への宿題

→最終発表に向けての説明と発表の役割分担を決定。

【第3回：プレゼンテーション・表彰】[2024年7月20日(土) 18:40~20:40]

◆グループ発表

→グループ別にプレゼンテーション、ならびに両教授による質疑応答を実施。

◆全体の講評と表彰

→両教授が講評を行い、優秀な発表に対する表彰を実施。

◆今後の勉強

→成城大学社会イノベーション学部ではどのような学びができるのかを解説。

◆まとめ

<プレゼンテーション表彰及びグループ発表>

- ・最優秀グループ賞 aグループ : 子供の貧困 (SDGs目標 1.2)
- ・優秀グループ賞 eグループ : 多文化共生 (SDGs目標 10)
- ・bグループ : 社会のユニバーサルデザイン (SDGs目標 10.11)
- ・cグループ : 女性の政治参加 (SDGs目標 5)
- ・dグループ : 同性パートナーシップ (SDGs目標 5.10)

■講師プロフィール

成城大学社会イノベーション学部心理社会学科 青山征彦教授

筑波大学人間学類卒、筑波大学大学院博士課程心理学研究科単位取得退学。認知心理学を専門とし、OA機器のインターフェースや様々な機器のマニュアルの理解度向上などについて研究。近年の研究テーマは「人の成長において仲間とのどのような関わり合いが有効か」について。



成城大学社会イノベーション学部政策イノベーション学科 谷治和文教授

東北大学大学院工学研究科技術社会システム(博士後期課程)修了。専門は「SDGs等の国際協力・開発」「特許・著作権等の知的財産」。27年に及ぶ経済産業省特許庁在職時に、知的財産政策を中心に日本の産学連携政策・SDGsを含む政府の技術戦略に携わる。

